

【スノーボード】級別テスト開催申請要領

申込手続	申込用紙	スノーボード級別テスト許可申請書：総 25 C-17					
	申込方法	開催団体はスノーボード級別テスト許可申請書に必要事項を記入し、加盟団体（協会）へ認定料を添えて提出する。加盟団体（協会）は認定料とともに SAK 事務局に提出する。					
	申込期日	1 次締切 2025年12月15日（月）SAK 必着 2 次締切 2026年 2月13日（金）SAK 必着 厳守 ※2次締切以降はSAJ規定により認められませんのでご注意ください。					
	認定料	10,000 円（1件あたり） ※クラブから協会へ支払う金額					
	許可	SAK より各開催団体の開催責任者宛に送付する。					
	実施会場	実施会場となる検定コート(種目毎)のコース、コース長を記載し、合わせてゲレンデ内の検定コート見取図(ゲレンデマップ等)を添付すること。					
料金表	級別	受検料	公認料	備 考			
	1	各開催団体で決定。SAJ会員には受検料について配慮する。	3,300	公認料はバッジおよび合格証代を含みます 1級・2級はSAJ合格証、3~5級はSAK合格証です。			
	2		3,300				
	3		1,500				
	4		1,400				
	5		1,300				
※受検料は開催団体で決定してください。また、SAJ会員については受検料を配慮してください。							
検定員	検定員は SAK より委嘱された公認スノーボード検定員がこれにあたる。 1. 主任検定員は公認スノーボード A 級検定員または B 級検定員が行う。 2. 検定員は公認スノーボード A 級検定員、B 級検定員または C 級検定員が行う。 ●すべての検定員は、公認スノーボード指導者資格および公認スノーボード検定員資格が有効でなければならない。 ●1級は実技テストとし、検定員が2名のときは2名ともB級以上とする。検定員が3名ともC級のときは、A級かB級の主任検定員をおく。 ●2級以下は講習内テストとし、1名以上の検定員をおく。検定員がC級のときは、A級かB級の主任検定員をおく。						
	結果報告	用紙	スノーボード級別テスト実施報告書 総:25 C-18				
		期日	開催終了後、2週間以内とします。 最終期限：2026年5月13日（水）				
受検資格	1. 受検者は指導の過程を経ていること。 2. 年齢制限は設けないが、未成年者は保護者に受検する承諾を得ること。また検定会場には保護者等が同行すること。 3. 受検級は5級から2級までは希望する級を受検することができる。但し1級は2級を所持していなければならない。 4. 1級受検者は検定までに事前講習1単位以上を修了していること。						
	合格者は上記に定める公認料を納入して、バッジと合格証の交付を受けてください。交付後資格が有効になります。 1級合格者で SAJ 会員未登録の場合は、合格と同時に SAJ 会員登録が必要です。						
備 考	開催者は1級の事前講習を行った場合は、受講者に事前講習修了証を発行してください。						